令和９年度　第１回　京都大学大学院人間・環境学研究科　修士課程入学試験問題

# 専門試験

## 科目名：083.環境構成論

解答用紙上部の「解答した問題番号」の欄に、解答する問題番号（Ⅰ～Ⅲ）を記入すること。解答は明示の上、裏面に続けてもよい。なお、図形科学問題　Ⅰ　e）を選択する場合は、コンパスと三角定規を貸与するので申し出ること。

**Ⅰ～Ⅲの３問すべてに日本語で答えなさい。**

**Ⅰ　a)～e)の５問のうち３問に答えなさい。**

a) アレクサンダー・クライン(Alexander Klein,1879-1961)が確立した動線論について説明しなさい。

b) 日本の住まい・住環境における「減災」の例をあげ、その特徴を説明しなさい。

c) 書院造の建築的特徴について説明しなさい。

d) CIAM（近代建築国際会議）が提唱したアテネ憲章について説明しなさい。

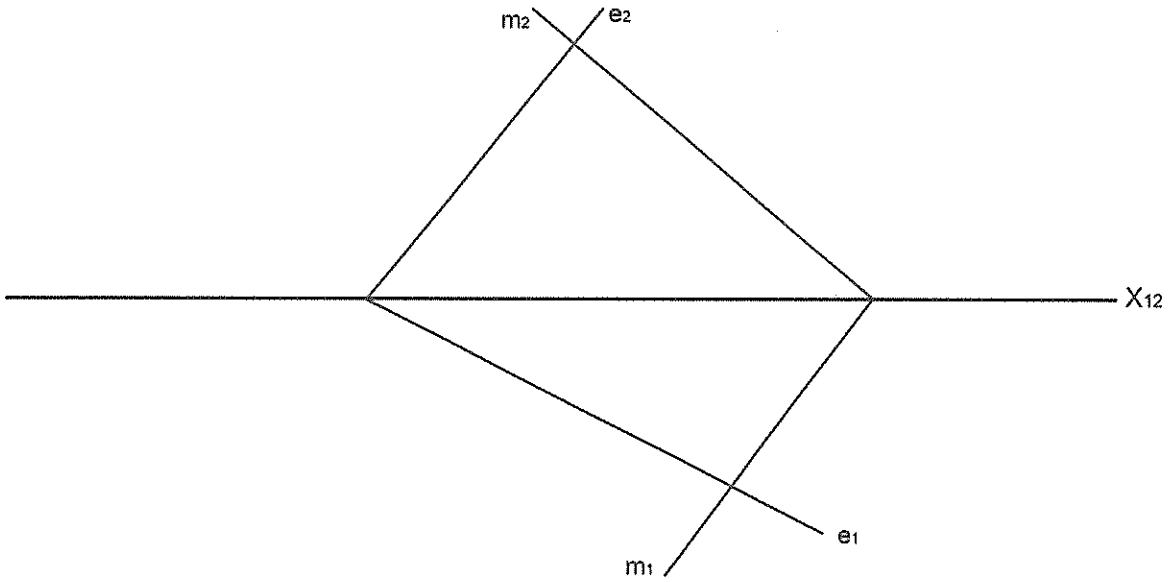
e) 二平面 $\varepsilon$、$\mu$ のなす角度（二面角）を求めなさい。

下の図を解答用紙に写して解答しなさい。

注意①必要に応じて図中に記号を付すこと。

②投象対応線・作図線は実線でよい。作図の過程で必要な線は消さないこと。

③求めた図形は、太線で示し、隠れ線は破線で示すこと。




**Ⅱ　日本における住宅政策の変遷(戦後から現在に至るまで)について概要を説明しなさい。また、近年（2000 年以降）の日本における住宅政策の課題について論じなさい。**

**Ⅲ　近代都市計画に対する批判について、具体的な事例、人物などをあげて説明しなさい。また、その後の都市計画の性格の変化について論じなさい。**